

- 森林総合研究所研究報告Vol.4-No.2（通巻395号）刊行（2005年6月発行）
- 平成16年度研究成果選集刊行
- 平成17年度多摩森林科学園森林講座開講のお知らせ

● 森林総合研究所研究報告Vol.4-No.2（通巻395号）刊行（2005年6月発行）

論文

- ・集成材ラミナおよび長期間保管された木材素材から放散される揮発性有機化合物（VOC）の測定
 堀村真一郎・宮本康太・井上明生・千葉保人
- ・大台ヶ原の森林における土壌の化学性と微生物バイオマスにおよぼすミヤコザサ（*Sasa nipponica*）とニホンジカ（*Cervus nipponcentralis*）の影響（英文）
 古澤仁美・日野輝明・金子真司・荒木誠
- ・北海道の断片化した森林の景観におけるエゾオオマルハナバチコロニーによる花粉利用（英文）
 武内梨花・倉持勝久・永光輝義・組野康夫

研究資料

- ・異なる枝打ち処理を施したスギの4林分間における節枝性の違いについて
 中野達夫・平川泰彦



表紙：Vol.4-No.2（通巻395号）

● 平成16年度研究成果選集刊行

（目次）

ア 森林における生物多様性の保全に関する研究

- ・外来生物にいだむー（1）
 小笠原の固有生物を外来生物から救うために
- ・外来生物にいだむー（2）
 外来哺乳類の分布拡大と対策
- ・シカとネズミとササはどのように樹木の死亡に関わるか？
- ・絶滅危惧種ヤツカケトウヒの地理的分布と遺伝的多様性
- ・最終氷期に逃避地として生き残ったスギ天然林は高い遺伝的多様性を保持している

イ 森林の国土保全、水資源かん養、生活環境保全機能の高度発揮に関する研究

- ・森林の有機物成分の簡単なはかり方
 ー近赤外分光分析法ー
- ・根圏微生物の相乗効果を活用した森林再生
- ・都市の人間活動による森林への影響
 ー溪流水中の硝酸イオン濃度は森林の満度サイン？ー

ウ 森林に対する生物被害、気象災害等の回避・防除技術に関する研究

- ・カシノナガキクイムシ集合フェロモンの構造解明
 ーナラ類集団枯死の回避を目指してー
- ・マツノザイセンチュウのセルラーゼ遺伝子の発見
 ーマツノザイセンチュウはカビから遺伝子をもらった？ー
- ・新植地におけるニホンジカ被害を予測するハザードマップ作り

エ 多様な公益的機能の総合発揮に関する研究

- ・間伐は人工林のバイオマス成長を促すのか？
- ・集材時における残存立木被害の発生パターンとその軽減策
 ースライングヤード集材の場合ー

オ 地球環境変動下における森林の保全・再生に関する研究

- ・マングローブ林の炭素の貯え
- ・国際的基準に基づいて森林をどのようにはかるか？
- ・熱帯の極限的荒廃地を緑にする
- ・地球の陸上植物が固定する炭素量を知る
- ・さまざまな森林土壌からの温室効果ガスの放出
 ・吸収量を調べる方法
- ・少雪でトドマツが枯れる

カ 効率的生産システムの構築に関する研究

- ・伐出コストを推計するコスト算定プログラムを開発

- ・機械化施業による林地への影響を調べる
 ー機械化施業データベースの開発

キ 森林の新たな利用を推進し、山村振興に資する研究

- ・森林セラピー効果を初めて生理的手法で解明した

ク 木質資源の環境調和・循環利用技術の開発に関する研究

- ・ここまで分かった、我が国の木材資源フロー
- ・ヒノキチップ雲のダニ防除効果と木材の香り成分の人へのリラックス効果

ケ 安全・快適性の向上を目指した木質材料の加工・利用技術の開発に関する研究

- ・スギ高速乾燥ー（1）
 スギ心持ち材の乾燥割れを防ぎ、短時間で乾かす方法を開発
- ・スギ高速乾燥ー（2）
 高温乾燥の仕方によってスギ材の強度と耐久性はどう変わるか？
- ・スギ高速乾燥ー（3）
 スギ人工乾燥材で強い構造物をつくる

コ 生物機能の解明と新素材の開発に向けた研究

- ・ポプラの環境ストレス関連遺伝子の大規模収集に成功
- ・ヒノキの効率的な個体再生技術の開発
- ・マツタケの個体識別が可能に
 ー人工栽培技術の開発へ第一歩ー

サ 森林・林業・木材産業政策の企画立案に資する研究

- ・木材製品や紙製品の需要に影響する要因を探る



平成16年度研究成果選集

● 平成17年度多摩森林科学園森林講座開講のお知らせ

（第7回：平成17年12月1日（木）開催）

多摩森林科学園では園内の「森の科学館」で森林講座を開講しています。今年度第7回目の講座は以下のとおりです。

緑化は地球を救えるか

地球温暖化等の環境悪化を防ぐため様々な緑化（植林）の試みがなされています。その研究最前線を紹介します。



講師：田内 裕之（森林植生研究領域長）
時間 午後1時15分～午後3時
定員 60名（申し込み多数の場合は抽選）

お申し込み方法

往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をお書きの上、

〒193-0843
東京都八王子市甘里町1833-81
多摩森林科学園

までお申し込み下さい。

お申し込みの受付は、講座日の2週間前までです。

はがきには1講座につき1名様をご記入願います。なお、受講料は無料ですが、入園料として大人300円・子供50円（小～高校生）が必要です。

交通

JR中央線・京王線高尾駅北口から徒歩約10分。駐車場がありませんので、お車での来園はご遠慮下さい。

